

日本予防理学療法学会 COVID-19 関連エビデンス
海外情報

No.14

調査者	澤龍一
情報ソースの刊行日	2020年4月29日
情報ソースの調査日	2020年5月6日
日本理学療法士学会 HP に公開された日	2020年5月6日
日本語タイトル	中国における COVID19 危機下での医療従事者の経験：質的研究
情報ソース	Lancet Global Health
情報のカテゴリー	論文
発信地域	中国
DOI	https://doi.org/10.1016/S2214-109X(20)30204-7
URL	https://www.thelancet.com/journals/langlo/article/PIIS2214-109X(20)30204-7/fulltext
要約	<ul style="list-style-type: none"> ● COVID19 感染患者に対して治療にあたっている、感染症を専門にしていない医師、看護師の経験を共有することを目的 ● 9人の看護師、4人の医師へのインタビューを通じた質的研究 ● インタビュー内容をカテゴリーに分類すると以下の通り <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者のウェルビーイングへの責任感 2. COVID19 部門で働くことへのやりがい 3. 困難な状況下での回復力 ● 集中的な仕事により医療従事者は身体的にも精神的にも徐々に消耗しているが、その中でソーシャルサポートを活用しながら、また専門職の献身で現在の困難に立ち向かっている状況である。 ● 医療従事者のウェルビーイングを守るために包括的なサポートが提供されるべきであり、また全医療従事者を対象に危機管理への準備や有効性を促進するためのトレーニングが必要
最も注目するポイント 理学療法にどのように役立つか？	<ul style="list-style-type: none"> ● 感染症に関わるのが少ない理学療法士も感染症危機管理について、現場レベルではトレーニングをしていく必要性を共有できる（教育機関では現状カバーできていないのではないかと思うため）